

事業番号	05 07 04	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	心の健康支援推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課		
		実施期間	S47 ~	E-mail	hoken-shippe@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	健康寿命						
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援	4-4 生命・生活リスクの軽減					
	4-3 医療・介護提供体制の充実	5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり					

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・精神障がいや認知症の患者の状態に応じて必要な医療を提供し、保健・福祉等と連携して地域生活や社会生活を支える体制の構築を目指す。 ・2022年までに長野県の自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）を13.6以下とし、誰も自殺に追い込まれることのない信州を目指すA。 ・依存症患者が地域で必要な医療を受けられるよう、各精神医療圏域に専門医療機関を設置する。 【これまでの取組】 ・精神医療に対する公費負担・体制整備のほか、認知症・発達障がい・依存症・自殺対策等の精神疾患対策に係る体制整備、研修会・講演会の開催、精神保健福祉の専門機関である精神保健福祉センターの運営等				
	令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) ・ 現状分析	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="text-align: center;">課 題</th> <th style="text-align: center;">今後の方向性</th> </tr> <tr> <td> ・未設置圏域における認知症疾患医療センターの指定と活動中の各センター間の連携強化が必要 ・未成年者の自殺死亡率が全国の中でも高水準 </td> <td> ・認知症疾患医療センターの活動等のレベルアップ及びかかりつけ医や認知症初期集中支援チームとの連携強化 ・子どもの自殺危機対応チームによる対応困難ケースへの支援 </td> </tr> </table>	課 題	今後の方向性	・未設置圏域における認知症疾患医療センターの指定と活動中の各センター間の連携強化が必要 ・未成年者の自殺死亡率が全国の中でも高水準
課 題	今後の方向性				
・未設置圏域における認知症疾患医療センターの指定と活動中の各センター間の連携強化が必要 ・未成年者の自殺死亡率が全国の中でも高水準	・認知症疾患医療センターの活動等のレベルアップ及びかかりつけ医や認知症初期集中支援チームとの連携強化 ・子どもの自殺危機対応チームによる対応困難ケースへの支援				

2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	・個別事業の執行見込みに伴う増 ・R2国庫補助金確定による国庫返還金の増
--------------------	---

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]								区分(単位:千円)					
No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度末		R3年度目標値	事業コスト	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	認知症対応力向上研修修了者数(看護職員)	330人	427人	↑	427人	→	500		予算額	0	3,269,255	3,269,395	3,247,104
2	自殺死亡率(人口10万対自殺者数)	15.4 (H30)	17.4 (R1)	↓	14.9	↑	14.3		補正予算	162,995	43,577		<u>163,308</u>
3	アルコール健康障害専門医療機関数	未設置	1	↑	1	→	4		合計(A)	3,432,250	3,312,972		<u>3,410,412</u>
4									うち一般財源	1,823,310	1,761,563		<u>1,822,552</u>
5									決算額(B)	3,253,144	3,148,200		
									職員数(人)	74.0	74.0		74.0

成果指標設定理由	①認知症高齢者に対する充実した医療体制の整備のため成果指標に設定 ②誰も自殺に追い込まれることのない信州を実現するため成果指標に設定（長野県総合5か年計画目標値） ③依存症患者が適切な医療を受けられるよう成果指標に設定（第2期信州保健医療総合計画目標値）
----------	---

事業名	心の健康支援推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課
-----	------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
		計	千円	計	千円	計	千円
1	認知症施策総合推進事業	当初予算				68,273	
		補正予算				681	
		計	44,632	千円	計	68,281	千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	認知症地域支援施策推進事業	直接	認知症施策推進懇談会及び認知症疾患医療センター連携会議の開催
2	認知症地域医療支援事業	直接	病院勤務の医療従事者向け及び看護管理者向け認知症対応力向上研修の開催
3	認知症地域医療支援事業	委託	・薬剤師向け認知症対応力向上研修の開催 ・認知症サポート医養成研修の開催
4	若年性認知症施策推進事業	委託	若年性認知症コーディネーターを配置し、関係者ネットワークの構築、支援関係者研修会、個別電話対応、本人ミーティング、本人・家族支援プログラムを行う。
5	認知症疾患医療センター運営事業	補助金	認知症の専門相談や鑑別診断、地域との連携を行う、認知症疾患医療センターを新たに1カ所指定（合計10カ所）
6	認知症予防県民運動推進事業	直接	・認知症の理解・予防に関する周知・啓発 ・啓発パンフレットの作成・配布

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
		計	千円	計	千円	計	千円
2	精神障がい者地域生活支援事業	当初予算				2,891	
		補正予算				933	
		計	2,518	千円	計	2,829	千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	精神障がい者地域生活支援コーディネーター等連絡会議	直接	各圏域の障がい者総合支援センター等に配置されている地域生活支援コーディネーターと保健所保健師等で構成される、精神障がい者の地域移行を促進するための連絡会を開催
2	精神障がい者地域生活支援関係者研修	直接	地域移行に関する体制強化のための関係者研修会を開催
3	障がい者支え合い活動支援事業	委託	当事者支援員による、地域住民等の精神障がいへの理解促進を図るための啓発活動・入院中又は退院後間もない精神障がい者に対する訪問支援や、当事者支援員及び家族支援員の養成研修
4	精神障がい者地域ケア推進事業	直接	地域住民、民生児童委員、自治会役員を対象とした精神障がい者の理解のための研修会等の開催
5	若者向け心のバリアフリー事業	委託	若者が精神障がいに対する偏見を見直し、自らの心の健康を考える機会とするため、精神疾患のある当事者を講師として高校に派遣

事業名	心の健康支援推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課
-----	------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
		3	精神医療対策事業				
		計	3,185,226	計	3,020,006	計	3,099,434
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	精神医療審査会	直接	精神科病院入院患者の処遇等について専門的かつ独立的機関として、定期病状報告や退院請求等の審査【20回】
2	精神医療対策事業	直接	措置入院患者や精神通院患者に対する適正医療の確保及び精神障がい者の医療に対し、必要な援助の実施
3	地方精神保健福祉審議会	直接	医療、福祉、司法等の専門領域の委員による県の精神保健福祉行政について審議する審議会を開催 【会議開催回数：1回】
2	災害派遣精神医療チーム体制整備事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・DPAT運営会議開催【1回】 ・DPAT研修会の実施【1回】 ・DPAT隊員の活動のための損害保険に加入
3	DPAT医療チーム派遣事業	負担金	新型コロナウイルス感染症の患者対応等のため、県の要請に基づきDPAT医療チームを派遣した場合の活動経費の負担
4	てんかん医療提供体制整備事業	委託	てんかん診療拠点機関における専門的な相談支援及び治療、医療機関への助言・指導等の実施

事業名	心の健康支援推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課
-----	------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
4	精神科救急医療整備事業					当初予算	110,613
						補正予算	0
		計	108,033	計	111,147	計	110,613
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	精神科救急医療確保事業	委託	4圏域(東北中南信)ごとに輪番病院を指定し、常時対応型施設の県立こころの医療センター駒ヶ根とともに、精神科救急に係る医療提供体制を構築			
2	精神障がい者在宅アセスメントセンター事業	委託	通年夜間対応の相談窓口を整備し、精神疾患に係る緊急入院の要否判定、在宅で受けられる支援制度の紹介、支援機関への取り次ぎ等を実施			
3	長期連休時の精神保健指定医待機事業	直接	GWや年末年始等、医療機関の休診日が連続する期間において、措置入院に係る診察を円滑に実施できるよう精神保健指定医待機を依頼			

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
5	自殺対策推進事業					当初予算	61,919
						補正予算	15,084
		計	51,128	計	62,210	計	77,003
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	相談事業	直接	10圏域での弁護士と保健師による相談会(くらしと健康の相談会)の開催			
2	人材育成	直接	保健福祉事務所におけるゲートキーパー研修会、人材養成研修会の開催			
3	普及啓発	直接	街頭啓発の実施、相談窓口等周知のための情報発信の強化			
1	子ども・若者対策	直接	知事を座長とする「子どもの自殺対策プロジェクトチーム」会議の開催【会議開催予定回数:1回】			
2	市町村等支援	補助金	自殺対策事業を実施する市町村、民間団体への補助			
3	長野県地域自殺対策推進センター事業	直接	自殺対策に携わる関係者への研修会の実施、自死遺族交流会の開催等【研修会開催予定回数:4回、自死遺族交流会開催予定回数:27回】			

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
6	精神保健福祉センター事業					当初予算	20,105
						補正予算	1,051
		計	18,363	計	22,631	計	21,156
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	精神保健相談	直接	依存症相談・対策コーディネーターによる依存症相談、思春期相談員による思春期相談を実施するとともに、専用電話回線で精神保健福祉相談を実施			
2	精神保健福祉研修会等	直接	地域精神保健福祉の推進のため、精神保健福祉業務に従事する職員等を対象とした専門的研修や、地域住民への講演、家族教室等を実施			
3	センター運営費	直接	精神保健福祉法第6条の規定に基づく精神保健福祉に関する専門機関として、精神保健の向上及び精神障がい者の福祉の増進を図る			

事業名	心の健康支援推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課
-----	------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
7	発達障がい診療体制整備事業					当初予算	21,472
						補正予算	623
		計	21,946	計	21,972	計	22,095
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	発達障がい診療地域ネットワーク整備事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> 圏域ごとに発達障がい診療地域連絡会を組織し、医療関係者及び他分野の支援者によるグループワークなどを通じた、診療ネットワークの強化 コメディカルの育成等を図るため、圏域の支援者会議にスーパーバイザー（医師）を派遣
5	発達障がい診療人材育成事業	委託	信州大学医学部に開設している「子どものこころ発達医学教室」による、専門医・診療医の育成

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
8	依存症対策事業					当初予算	3,989
						補正予算	3,344
		計	404	計	3,896	計	7,333
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	アルコール健康障害対策事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> 県アルコール健康障害対策推進計画の進捗管理等を行うアルコール健康障害対策推進会議の開催 かかりつけ医向けのアルコール健康障害対応研修の開催
2	受診後の患者支援に係るモデル事業	委託	医療機関が民間支援団体と連携を図り、依存症患者が継続的な支援を受けることができるように、民間団体の支援員を招いて院内ミーティングを開催するなど医療機関受診後の患者支援に係るモデル事業を実施
3	依存症に関する問題に取り組む民間団体支援事業	直接	アルコール関連問題、薬物依存症に関する問題、ギャンブル等依存症に関する問題に取り組む民間団体を支援